



取扱説明書

ACプロペラファン

MUシリーズ 防湿タイプ

はじめに

■ お使いになる前に

製品の取扱いには、電気・機械工学の専門知識を持つ資格者が行なってください。お使いになる前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本文中の警告・注意・重要に記載されている内容は、必ずお守りください。

この製品は、一般的な産業機器への組み込み用として設計されています。その他の用途には使用しないでください。この警告を無視した結果生じた損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■ 電気用品安全法 (PSE)

この製品は、電気用品安全法に基づき PSE マークを表示しています。(MU825は対象外)

■ 有害物質

RoHS 指令 (2011/65/EU) の規制値を超える物質は含有していません。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損傷を未然に防止するためのものです。内容をよく理解してから製品をお使いください。



警告

この警告事項に反した取り扱いをすると、死亡または重傷を負う場合がある内容を示しています。

- 爆発性雰囲気、引火性ガスの雰囲気、腐食性の雰囲気、水のかかる場所、可燃物のそばでは使用しないでください。火災・感電・けがの原因になります。
- 設置、接続、運転・操作、点検・故障診断の作業は、適切な資格、知識を有する人が行なってください。火災・感電・けがの原因になります。
- 通電状態で移動、設置、接続、点検の作業をしないでください。電源を切ってから作業してください。感電の原因になります。
- ファンはクラス I 機器のみに使用してください。感電の原因になります。
- ファンは筐体内に設置してください。感電・けがの原因になります。
- 設置するときは、ファンに手が触れないようにするか、接地してください。感電の原因になります。
- 電源入力電圧は、定格範囲を必ず守ってください。火災・感電の原因になります。
- 接続図にもとづき、確実に接続してください。火災・感電の原因になります。
- 過電流や漏電による火災・感電防止のため、ヒューズや漏電遮断機を必ず AC 電源ラインへ接続してください。火災・感電の原因になります。
- ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったり、はさみ込まないでください。火災・感電の原因になります。
- 停電したときは、電源を切ってください。停電復旧時にファンが突然起動して、けが・装置破損の原因になります。
- ファンを分解・改造しないでください。感電・けがの原因になります。内部の点検や修理は、お買い上げになった支店または営業所に連絡してください。

お買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書には、製品の取扱いかたや安全上の注意事項を示しています。

- 取扱説明書をよくお読みになり、製品を安全にお使いください。
- お読みにになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



注意

この注意事項に反した取り扱いをすると、傷害を負うまたは物的損害が発生する場合があります。

- ファンの仕様値を超えて使用しないでください。感電・けが・装置破損の原因になります。
- ファンの開口部に指や物を入れないでください。けがの原因になります。
- 運転中および停止後しばらくの間は、モーター部に触れないでください。モーター部の表面が高温のため、やけどの原因になります。
- ファンの回転部(羽根)やリード線を持たないでください。けがの原因になります。
- ファンの周囲に、可燃物を置かないでください。火災・やけどの原因になります。
- ファンの周囲に、通風を妨げる障害物を置かないでください。装置破損の原因になります。
- 運転中は回転部(羽根)に触れないでください。けがの原因になります。オプションのフィンガーガードなどを使って保護してください。
- 異常が発生したときは、ただちに運転を停止して、電源を切ってください。火災・感電・けがの原因になります。
- ファンは、正常な運転状態でもモーター部の表面温度が 70 °C を超えることがあります。運転中のファンに接近できるときは、図の警告ラベルをはっきり見える位置に貼ってください。やけどの原因になります。
- 製品は、法令または自治体の指示に従って、正しく処分してください。



警告ラベル

準備

お買い求めいただいた製品の品名はパッケージのラベルに記載されています。ファンの銘板にはファン品名が記載されています。

■ 製品の確認

次のものがすべて揃っていることを確認してください。不足したり破損している場合は、お買い求めの支店・営業所までご連絡ください。

ファン	セット品
<input type="checkbox"/> ファン	<input type="checkbox"/> ファン
<input type="checkbox"/> 取扱説明書(本書)	<input type="checkbox"/> 取扱説明書(本書)
<input type="checkbox"/> プラグコード*	<input type="checkbox"/> フィンガーガード
	<input type="checkbox"/> 取付用ねじ
	<input type="checkbox"/> プラグコード*

* MU825はリード線タイプのためプラグコードは添付されません。

品名の見方

MU1238A-11D - 1

ファン品名
-1 : プラグコード (1m)
なし : プラグコード添付なし

T- MU1238A-11D - GP

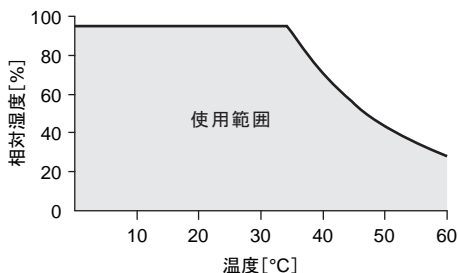
セット品
ファン品名
-G : フィンガーガード
取付用ねじ
-GP : プラグコード
フィンガーガード
取付用ねじ

設置

■ 設置場所

風通しがよく、点検が容易な次のような場所に設置してください。

- 屋内に設置された筐体内(換気口を設けてください)
 - 使用周囲温度 $-30 \sim +60^{\circ}\text{C}$ (凍結しないこと)
 - 使用周囲湿度 95%以下(結露しないこと)
 - 使用絶対湿度 36 g/m^3 以下(下図の「使用範囲」内でお使いください。)
 - 爆発性雰囲気、有害なガス(硫化ガスなど)、および液体のないところ
 - 直射日光が当たらないところ
 - 塵埃や鉄粉などの少ないところ
 - 水(雨や水滴)、油(油滴)、およびその他の液体がかからないところ
 - 連続的な振動や過度の衝撃が加わらないところ
 - 放射性物質や磁場がなく、真空でないところ
 - 電磁ノイズ(溶接機、動力機器など)が少ないところ
- スイッチング回路や高周波電源の近くで使用すると、電磁ノイズ(伝導ノイズ、放射ノイズ)の影響で、誘導電流がファンの内部に流れる場合があります。誘導電流が流れるとファンの軸受けに電食が発生し、異常音や寿命低下の原因になります。電磁ノイズの影響がない環境で使用してください。



■ 設置方法

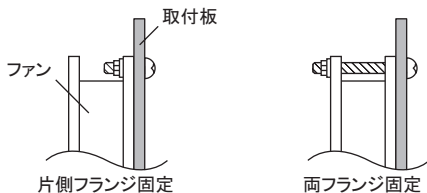
風の方向と回転方向は、ファンフレーム側面の表示をご覧ください。

- ファンは耐振動性にすぐれ、熱伝導効果が高い平滑な金属板に設置してください。
- 使用する機器に取付穴をあけ、ねじ(付属していません)でファンを固定してください。

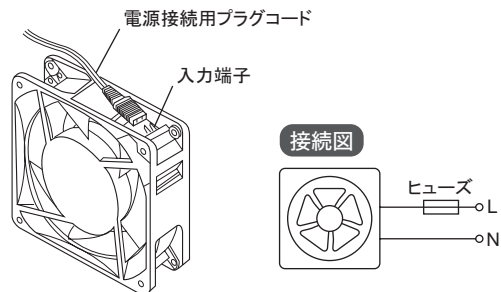
品 名	ねじサイズ	締付トルク
MU825 MU1025 MU1225 MU1238 MU1428	M4	0.6 N・m
MU925	M3	0.4 N・m

MU925、MU1025は、片側フランジ固定ができません。両フランジを通してねじで固定してください。

MU1238を片側フランジ固定する場合は、外径 8 mm 以下の平座金を使用してください。



接続



接続するときは、プラグコードを使用してください。
MU825は2本のリード線を電源に接続してください。

重要

- 過電流や漏電による火災・感電防止のため、ヒューズや漏電遮断機を必ず AC電源ラインへ接続してください。
- プラグコードを使用しないときは、端子部分を確実に絶縁してください。

■ 保護接地端子の接続

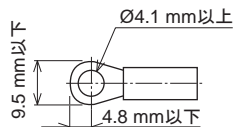
保護接地端子Ⓢを使って接地してください。

適用圧着端子: 絶縁被覆付丸形圧着端子

端子ねじサイズ: M4

締付トルク: 1.0 ~ 1.3 N・m

適用リード線: AWG18 (0.75 mm²) 以上



重要

製品についている保護接地端子用のねじを必ずご使用ください。

拘束時の焼損保護

ファンは、インピーダンスプロテクトにより、拘束時の焼損から保護されています。

- この取扱説明書の一部または全部を無断で転載、複製することは、禁止されています。
- 製品の性能、仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- **Orientalmotor** と **ORIX** は、日本その他の国におけるオリエンタルモーター株式会社の登録商標または商標です。

© Copyright ORIENTAL MOTOR CO., LTD. 2014

2019 年 12 月制作

オリエンタルモーター株式会社

お問い合わせ窓口 (フリーコールです。携帯・PHSからもご利用いただけます。)

総合窓口

技術的なお問い合わせ・訪問・お見積・ご注文
お客様ご相談センター

受付時間 平日/9:00 ~ 19:00

東京 TEL 0120-925-410 FAX 0120-925-601
名古屋 TEL 0120-925-420 FAX 0120-925-602
大阪 TEL 0120-925-430 FAX 0120-925-603

故障かな?と思ったときの
検査修理窓口

アフターサービスセンター

受付時間 平日/9:00 ~ 18:30

TEL 0120-911-271
FAX 0120-984-815

WEBサイトでもお問い合わせやご注文を受け付けています。 <https://www.orientalmotor.co.jp/>